

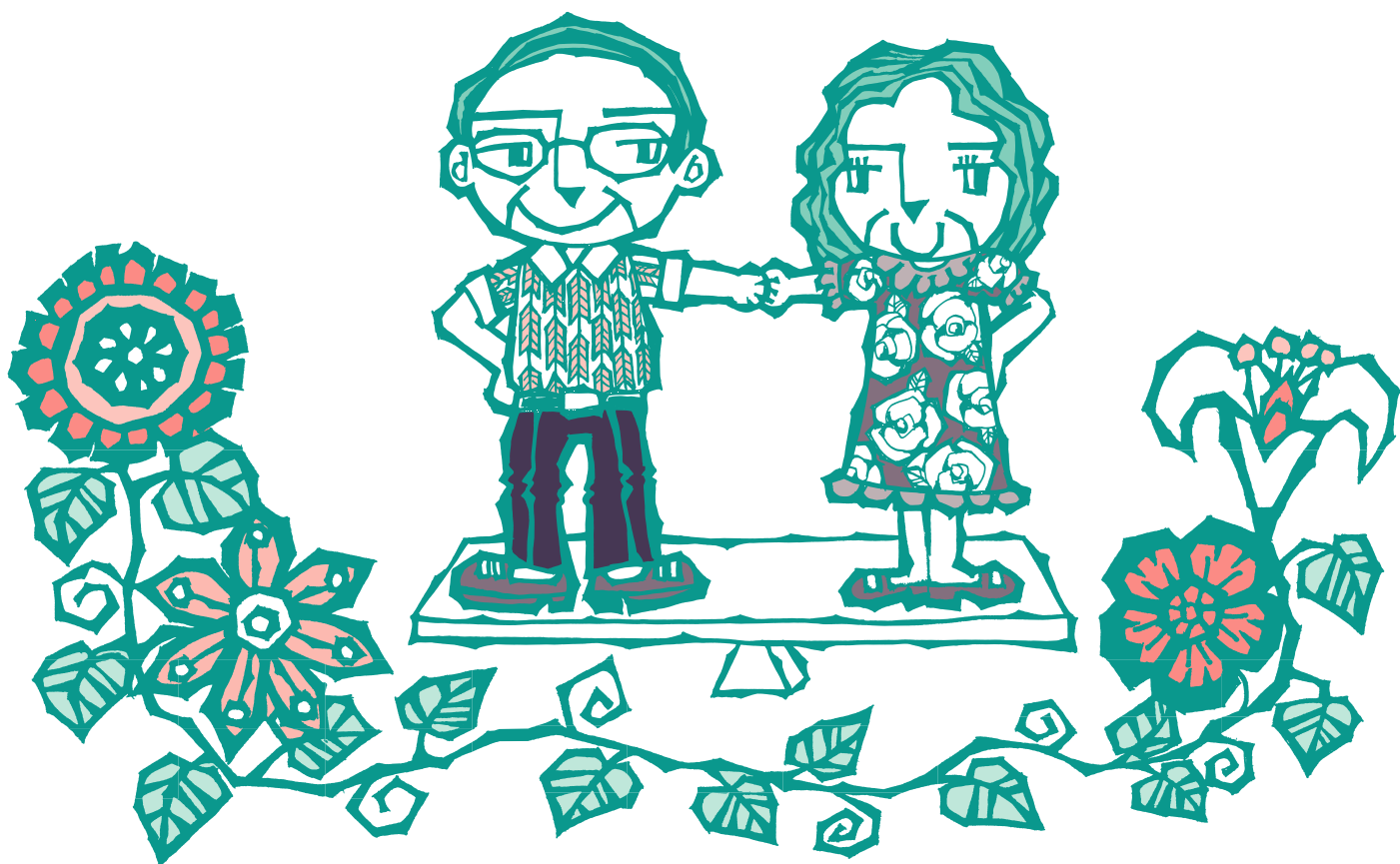
いーぶん

● 素敵なパートナーになるために ●

第13号

平成19(2007)年2月

特集 「子育て支援」って…?



～目指せ！男女共同参画社会！！～

男女共同参画社会とは、「男らしく」「女らしく」とか、「男だから」「女だから」など、これまでの固定的な男女の役割にとらわれないで、男女が社会で対等に「自分らしく」生きるために、家庭や地域、職場など、社会のあらゆる場面で共に考え、共に行動し、共に責任を担うことです。

男女がお互いに協力し、誰もが「自分らしく」生きることができると目指しています。

特集 「子育て支援」って…？

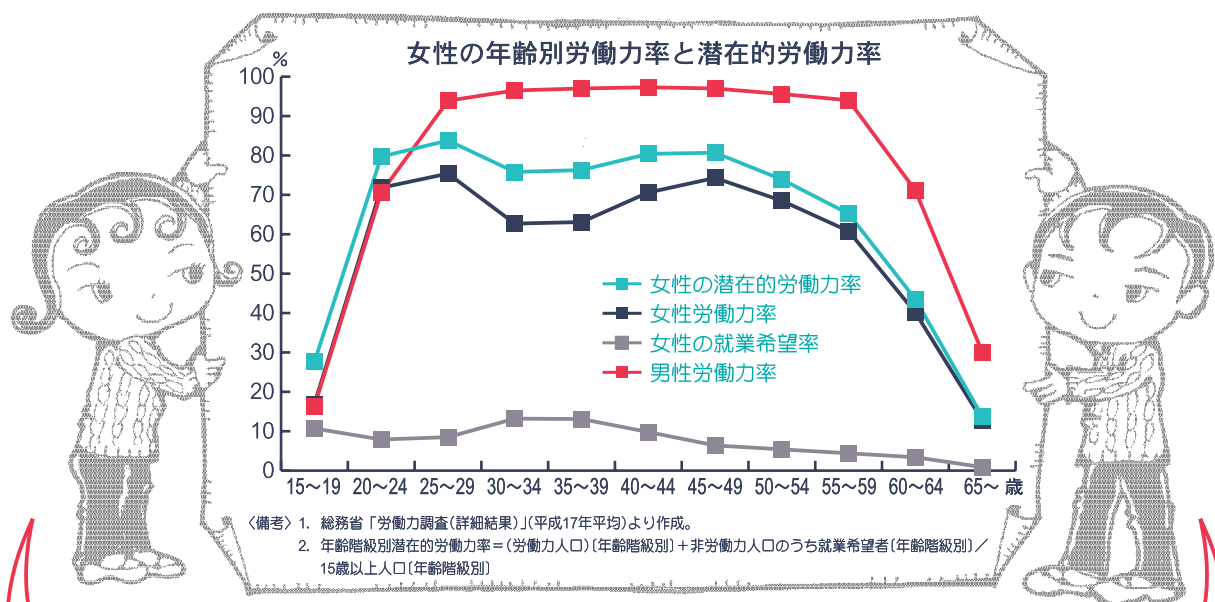
★今回の『いーぶん』第13号では、出産や子育てについて考えてみましょう。

M字カーブ

日本女性の年齢別労働力率をグラフ(※下図)にしたときに描き出される曲線のことをいいます。(※年齢別労働力率とは、各年齢の人口に占める労働力人口の割合です。)

学校卒業後、25～30歳でピークを迎え、その後、結婚・出産・育児などでいったん離職するため下降し、子育てが一段落した40歳代ごろ第2ピークを迎えるという傾向がみられます。その形がアルファベットのMの文字に似ていることからM字カーブと呼ばれています。

保育施設の進んでいる北欧諸国などではこういった出産・育児期の落ち込みはみられず、台形(逆U字)のカーブを描いています。逆U字型が理想です。



第1子出産前後で仕事を続けることができる女性の割合は、3割に満たないそうよ。就業希望率も30歳代が一番高いわね。出産・子育てなどで、働きたい女性が離職を余儀なくされているのね。

逆U字型が理想ってことは、男性の働き方(男性労働力率)に似てるね。育児休暇などの制度を充実させることはもちろんだけど、仕事も、家事も、育児も男女が共に協力しながら助け合っていないと、実現は難しそうだなあ。

平成18年12月9日、男女共同参画「サテライトセミナー」を開催しました。

「♀(ひと)と♂(ひと)のいきいきセミナー ～私にもできる身近な社会参画～」

講師：石田好江さん(愛知淑徳大学教授) 参加者数：130人

内容：◆なぜ市民参画が必要なのか？

当事者は「しろうと」ではありません。例えば、地域問題を抱える住民や病気を患っている患者は、当事者であると同時に地域のことや体のことを一番よく知っている「専門家」でもあります。自分のまわりの様々なことを良くしたいのなら、まず、自分でできることは自分で行い、行政が何かを行なう際には当事者でもあり「専門家」でもある私たち自身がそこに参加しなければなりません、と話されました。

◆なぜ女性の参画が必要なのか？

「女性の参画がないとどうなるか？」を、阪神・淡路大震災で実際に起こった女性の苦勞や苦惱などの具体例を挙げて話されました。また、まちづくりや地域の活性化には女性の視点が重要である、とのお話もいただきました。

一宮市の子育て支援

昔の子育ては、おじいちゃんやおばあちゃん、近所の人たちなど、親のほかにたくさんの目が子どもたちを見守ってきました。しかし、核家族化が進む現在では、子育ては主にお母さんだけの仕事に……。一日中、家中で子どもと過ごすお母さんには、様々なストレスが襲います。誰に相談すればいいのかわからず、育児ノイローゼや虐待の可能性も……。

そんな時、もちろんお父さんの協力は不可欠。それでも、何か困ったときは、少し周りに目を向けて下さい。子育てに関して様々な支援があります。その中で一宮市の子育て支援の一部をご紹介します。

例えば、こんな声に……。

<産後ヘルプ事業>

出産前・出産後の体調不良等のため家事や育児が困難な家庭。また、多胎児を出産した家庭などに援助してくださる方を紹介します。[700円/1時間]

※事前に申込が必要

★利用期間 妊娠8か月～出産後2か月
(多胎児出産の場合は産後12か月)

【一宮市子育て支援センター ☎28-9767】

出産後の体調が悪くて育児や家事ができません。他に頼める人もいないし、誰か助けて～!!



今度の休みは友達の結婚式。その日は夫も仕事で……。どこかで子どもを預かってくれないかしら?



<ファミリー・サポート・センター>

0歳から小学校6年生までの子どもを援助会員が、保育園・児童クラブなどの送迎、自宅や援助会員の家での預かりなどをしてくれます。[700円～900円(曜日・時間帯によって金額は異なる)/1時間]

※事前に申込が必要

【ファミリー・サポート・センター ☎28-9772】
【開所日時】月～金曜日 8:45～17:15(祝休日を除く)

<育児相談・電話相談>

保育士・栄養士などが、発育・発達、食事など子育ての悩みについて相談に応じます。

★育児相談……月1回、各保健センターで

★電話相談……月～金曜日 8:30～17:15(祝休日を除く)

【中保健センター(☎72-1121)、西保健センター(☎63-4833)、北保健センター(☎86-1611)】

※また、お近くの各保育園でも随時相談に応じます。

【開所日時】月～金曜日 9:00～16:00(祝休日を除く)

最近子どもの夜泣きがひどくて……。成長も他の子より遅れてるみたいだし、どこに相談すればいいのかしら??



最近、一宮に引っ越してきました。近くに友達もまだいません。子どもと遊べる広場や場所を探しているんだけど……。

<みんなで子育て～ゆめおりっこ広場～>

一宮市役所のホームページで子育てを応援する掲示板を運営しています。子育てをするママやパパと、子育てを応援する方のための情報交換広場です。

その他にも、いろんな支援があります。各種支援の問い合わせは、各子育て支援センターへ。

<公立> 一宮市(☎28-9767)、さくら(☎28-9768)、黒田北(☎28-9769)、里小牧(☎28-9770)まで。

【開所日時】月～金曜日 9:00～16:00(祝休日を除く)

<私立> かもめ保育園(☎45-3839) 【開所日時】毎週火・木曜日 10:00～12:00(第2・4木曜日は除く)

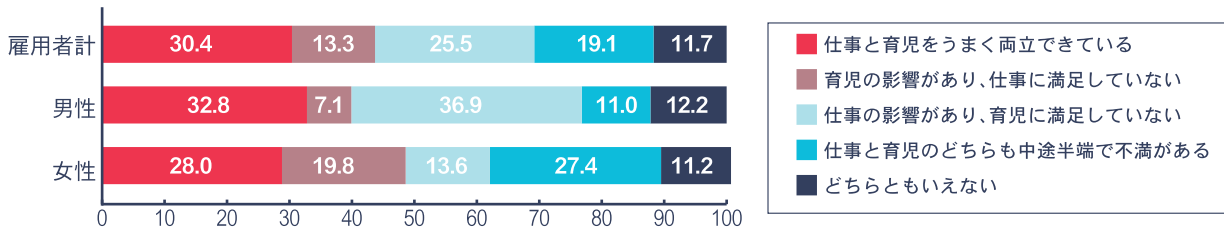
若の宮保育園(☎51-2727) 【開所日時】毎週火・水曜日 13:00～15:00

男女共同参画キーワード

この言葉、知っていますか?

「ワーク・ライフ・バランス」

ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と、家庭生活や余暇などの私生活をうまく調和させることを言います。日本労働研究機構が就学前の子どもをもつ男女就労者に対して実施した調査結果によると、「仕事と育児をうまく両立できている。」と答えた人は約3割に過ぎず、多くの人が仕事と育児のいずれかが中途半端であったり、不満があると答えています。(※下図)



「仕事と子育ての両立」と「ワーク・ライフ・バランス」は、いっけん同じもののように感じられますが、その背景は異なります。

女性を保護・支援するだけでなく、企業自体が生産性・業績をあげることに「ワーク・ライフ・バランス」の意味があります。

育児休業を中心とする両立支援施策で、女性だけを対象にしているのは男性の働き方を変えることはできません。

「ワーク・ライフ・バランス」は、女性だけでなく男性の働き方も含めて、生活の質の向上をめざしながら、経営の効率を高めることを目標にしています。

各企業が、個人の持っている能力をフルに発揮できるように、自らの職場にあった両立施策を整備していくことが求められる時代になってきています。



編集協力者／岡西 美子、横井 秀子、吉田 和江、伊藤 孝司、岩田 宏美 編集・イラスト協力者／後藤 明美
 編集・発行／一宮市企画部企画政策課
 〒491-8501 一宮市本町2-5-6 TEL 0586-28-8952 FAX 0586-73-9128
 eメールアドレス kikakuseisaku@city.ichinomiya.lg.jp
 ホームページアドレス <http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/> *企画政策課のホームページでは、『いーぶん』のバックナンバーがご覧いただけます。

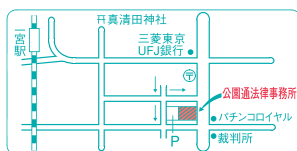
【広告】

離婚・少年事件・遺言・相続・交通事故

弁護士法人
公園通法律事務所 <http://www.park-lo.com>

弁護士 瀧 康暢 弁護士 鈴木 含美
 弁護士 小出 智加 **TEL 0586-26-6266**

法律相談は要電話予約
 相談料1回5,250円
 サラ金・クレジット相談は無料
 一宮市公園通3-30-6
 (一宮裁判所交差点すぐ)
 愛知県弁護士会所属



サラ金・破産・再生・企業倒産・民事

あなたの街の身近な法律家

- 自己破産・民事再生・任意整理・過払請求など多重債務の整理
- 裁判手続 ●会社設立
- 相続・遺言 ●法律相談・登記相談

多重債務の整理に関する費用については、分割も可能ですし、着手金も少額に設定しています。費用については柔軟な対応をさせていただきますので、お金に全く余裕のない方もまずはお気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください。(相談無料)
司法書士 福井武男事務所
 一宮市新生4丁目4番7号1階
 (一宮駅徒歩8分、社会保険事務所すぐ東)
☎0586-48-4250
<http://WW21.tiki.ne.jp/~zab40233/> FAX0586-48-4251 駐車場有

* 広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主をお願いします。

『いーぶん』は再生紙を使用しています。